



中村みえ後援会通信 ひまわり新聞

VOL. 17
2024年12月1日

中村みえ後援会事務所 〒283-0066 東金市南上宿 16-13 Tel 0475-55-5737 発行者/神谷美咲



ごあいさつ

このたび「ひまわり新聞」第17号を発行することとなりました。日頃より皆様のご理解とご支援に心より感謝申し上げます。

令和3年3月に2期目の当選をさせていただいてから、間もなく4年が経とうとしています。この間、独自の調査・研究を基に、教育・福祉分野全体の推進に取り組みながら、その中でも特に子育て支援や高齢者支援に力を注ぎ、市議会本会議にてさまざまな政策提言や要望を行ってまいりました。

(令和6年11月現在、全30回の議会で質問を継続中)

東金市の子育て支援及び高齢者支援に関する施策の予算は、国や県主導の施策が多く、国庫支出金や県支出金の割合が大きくなっています。しかし、今後はさらに一般財源を有効に活用し、①適正な予算配分、②現在の課題や市民ニーズに応じた支援施策の検討を早急に進めていく必要があると考えています。

私は、「議員は市民の税金を効果的に執行することを監視する役割が何よりも重要」と考えており、10年後、20年後を見据えたまちづくりを実現するために、今後も徹底した現場主義を貫き、市民の皆様と共に「**東金を動かしていこう！**」との想いを胸に、活動を続けてまいります。

引き続き、地域の発展と、全ての市民の健康と福祉の向上のために尽力してまいりますので、どうぞよろしくお願ひいたします。

中 村 み え



地域スポーツの発展に感謝と決意を込めて

令和6年8月18日、第75回山武都市民スポーツ大会開会式で「令和6年度山武都市スポーツ協会功労者表彰」を受賞しました。

また、東金市は7年ぶりに総合優勝を果たしました。

ご声援ありがとうございました！



市民の皆さまの声を実現しました！



中村みえが
全力で取り組んできた
5つの約束

高齢者支援



高齢者の生活支援充実

高齢者の生活支援と見守り体制の充実に取り組み、安心できる地域づくりに取り組んでいます。高齢者の買い物を支援するため、食料品などを載せた車両による移動販売を開始しました。

(令和3年3月議会から3回の質問・提案)

子育て支援



幼稚園の預かり保育実現

公立幼稚園の3歳児預かり保育の完全実施を推進し、子育て世帯の支援強化と安心できる環境整備に取り組んでいます。丘山・大和・嶺南幼稚園で預かり保育を開始しています。

(令和元年9月議会から14回の質問・提案)

高齢者支援



口コモ体操による地域コミュニティ育成

口コモ体操リーダー研修を修了し、地域で健康促進と集いの場づくりに取り組みました。東金市では、口コモ体操をきっかけとした「通いの場」が現在24地区で実施されています。

(令和元年9月議会から7回の質問・提案)

子育て支援



3歳児の早期給食開始

丘山・大和・嶺南幼稚園では5月から、正気こども園では4月から3歳児給食提供を実現し、保護者の負担軽減と食育支援に取り組んでいます。

(令和元年9月議会から15回の質問・提案)

駅施設整備



東金駅の東口開設

駅東西の移動利便性を改善するため、誰もが使いやすい駅環境の整備に取り組んでいます。東金駅東口改札が令和8年に設置される運びです。

(令和3年6月議会から6回の質問・提案)

中村みえの議会の質問

6月定例会一般質問（代表質問）

- 学童クラブに関する諸課題への対策について
- JR東金駅東口改札の設置に係る駅周辺における今後のまちづくりについて
- 市役所第一庁舎の改修計画について
- 産業用地整備について
- 河川環境について
- 農業施策について
- 林業施策について
- 東千葉メディカルセンターについて



学童クラブについて

質問：本年5月1日現在、東小、日吉台小の学童クラブで待機児童があり、また、城西小学童クラブの利用希望者が大和地区の学童クラブへ割り当てられた例があると聞いています。余裕教室の確保および城西小の教室を一時開放し、学童クラブとして開設できるタイムシェア制度の導入は可能でしょうか。

次に、鴨嶺小学童クラブでは避難経路が確保できており、5つのうち3つのトイレが屋外にあります。また、大和地区的学童クラブでは送迎手段がなく、児童が城西小学校から2km以上を歩いて登校しています。これらへの早急な対策を要望しますが、市の見解はいかがでしょうか。

答弁：日吉台小と城西小では、年度途中の余裕教室確保が難しいため、次年度の児童数や教室配置等を確認し、学童クラブの増設を検討したい。一方、東小では部屋が確保可能であり、人材を確保し、待機児童の解消に努めたい。また、タイムシェア導入については、小学校と協議していきたい。鴨嶺小学童クラブの避難経路とトイレは、どちらも安全上課題があり、対策を講じたい。大和地区学童クラブまでのタクシーカーへの委託やバス等による送迎については、補助金の活用や他自治体の先進事例等を調査研究していきたい。

TOPICS

日吉神社大祭、10年ぶり復活

令和6年10月5日および6日に、祭歴361年の伝統の大祭が10年ぶりに復活しました。

上宿屋形のお囃子の音色と共に市街を巡りました。感動の2日間となりました。

ときス2024開催！

令和6年10月13日「ときめけ！東金スポーツフェスティバル2024・ときス2024」が東金アリーナで開催され、スポーツ東金！で盛り上がりました（放送係）



大会ゲストは今回も東金市出身、東金市が誇るアスリート永田裕志さんと土井友里永さんでした。



9月定例会一般質問（関連質問）

- 学童クラブについて
- 学校給食センター基本計画について
- JR東金駅東口改札の設置に係る駅周辺における今後のまちづくりについて

学校給食センター基本計画について

質問：現在の計画は給食の提供対象を小学校のみとしていますが、中学校も含めた長期的な対応が必要と考えます。人口減少が確実視されている今、中学校施設の老朽化も進んでおり、将来の運営コストや効率性を考えると、小・中学校を併せた給食提供体制を検討するべきです。

また、調理工程については、幼稚園と小学校の献立を分け、2レーンとするなどを目標としていますが、他の自治体では食材の仕入れや手間といったコストも考慮する中で、献立を統一しているケースが多く、本市でも同様の取組を行うことで、設備投資を抑制することが可能と考えます。

この2点について、既に策定した基本構想においても見直しを行い、反映すべきと考えますが、いかがでしょうか。

答弁：将来的な児童生徒数の減少を踏まえた中で、効率的な施設維持の観点からどのような取組が効果的なのか、基本計画策定の中で分析等を進めてまいります。幼稚園と小学校の献立を分けることについては、咀嚼能力の違いなどから年齢層に適したメニューを提供できるメリットがあるため、基本計画の中で献立を分けることの具体的な課題、必要なコストや面積等の評価を行い、最適な実施方法を検討したい。

私の思い：基本構想が本来果たすべき役割は、長期的な視野に立って地域全体の教育環境を見据え、将来の人口減少や学校施設の老朽化に対応した持続可能な計画を立案することです。給食センターの建設にあたっては、東金市の将来を担う子どもたちに、安全安心で笑顔あふれる給食が届けられるような施策を講じていただくことを強く希望します。

通学路見守り活動

令和3年9月定例会で通学路安全対策について、上宿区内踏切拡幅対策及び歩道整備「第三東金街道踏切」の質問・要望して以来、現在まで朝の見守活動を行っています（月曜日～木曜日）



金曜日のみ鴨嶺小近く交差点で活動しています。

国土交通副大臣に要望

早急かつ円滑な対策の実施が進むよう、令和5年8月24日、東金市（市長）、国（豊田国土交通副大臣）に要望書も提出しました。

地議連女性局長就任

令和6年8月に千葉県地方議員連絡協議会女性局総会が市川市で開催され、女性局長に就任しました。（写真：市川市役所 市議会議事堂）

